

学割 ↓ オンライン



学生によりよい体験と価値を提供する

 アカデミックパス

2016.10.17

オンライン学生認証サービス
アカデミックパス株式会社

www.academic-pass.jp

アカデミックパス株式会社 www.academic-pass.jp

- ミッション：学生によりよい体験と価値を提供する
- 主要事業：オンライン学生認証サービスの提供
- 設立：2016年7月11日
- 資本金：1050万円
- 代表取締役：藤井直人

(株式会社ヌーサイト 代表取締役 / モバイルラーニング コンソシアム 代表理事)



● 学術認証フェデレーション (GakuNin) サービスプロバイダ 申請中

■ アカデミックパス株式会社 株主

株式会社ヌーサイト www.nousite.co.jp

- デジタルコンテンツの企画制作
- スマートフォン/タブレット端末のアプリ開発
- E-learning事業



シーオージャパン株式会社 www.co-japan.co.jp

- スマートフォンアプリ開発
- クラウドコンピューティングシステム開発
- 基幹系業務システム開発 (金融/官公庁など)



株式会社ジンジャーアップ www.gingerapp.co.jp

- E-learning用学習管理システムの開発、販売
- 教材 (コンテンツ) の受託制作
- ハイクオリティ動画での教材システムの構築
- xAPI活用による LRM システムの開発



株式会社Spline Solutions www.spline-sol.co.jp

- マーケティング サポート事業
- 業務システム / スマホ / Windows 10 アプリ開発
- デジタルサイネージ事業



 アカデミックパス

学認を利用したオンライン学生認証サービス



すべての学生にサービスを提供したい

アカデミックパス会員対象

大学

専修学校

学認に参加して
いるってどうい
うこと？

GakuNin
参加校

学認って何？

アカデミックパス

学認を利用したオンライン学生認証サービス



すべての学生にサービスを提供したい



学認を利用した**ハイブリッド認証**

アカデミックパス会員対象

独自に個人情報
を取得

大学

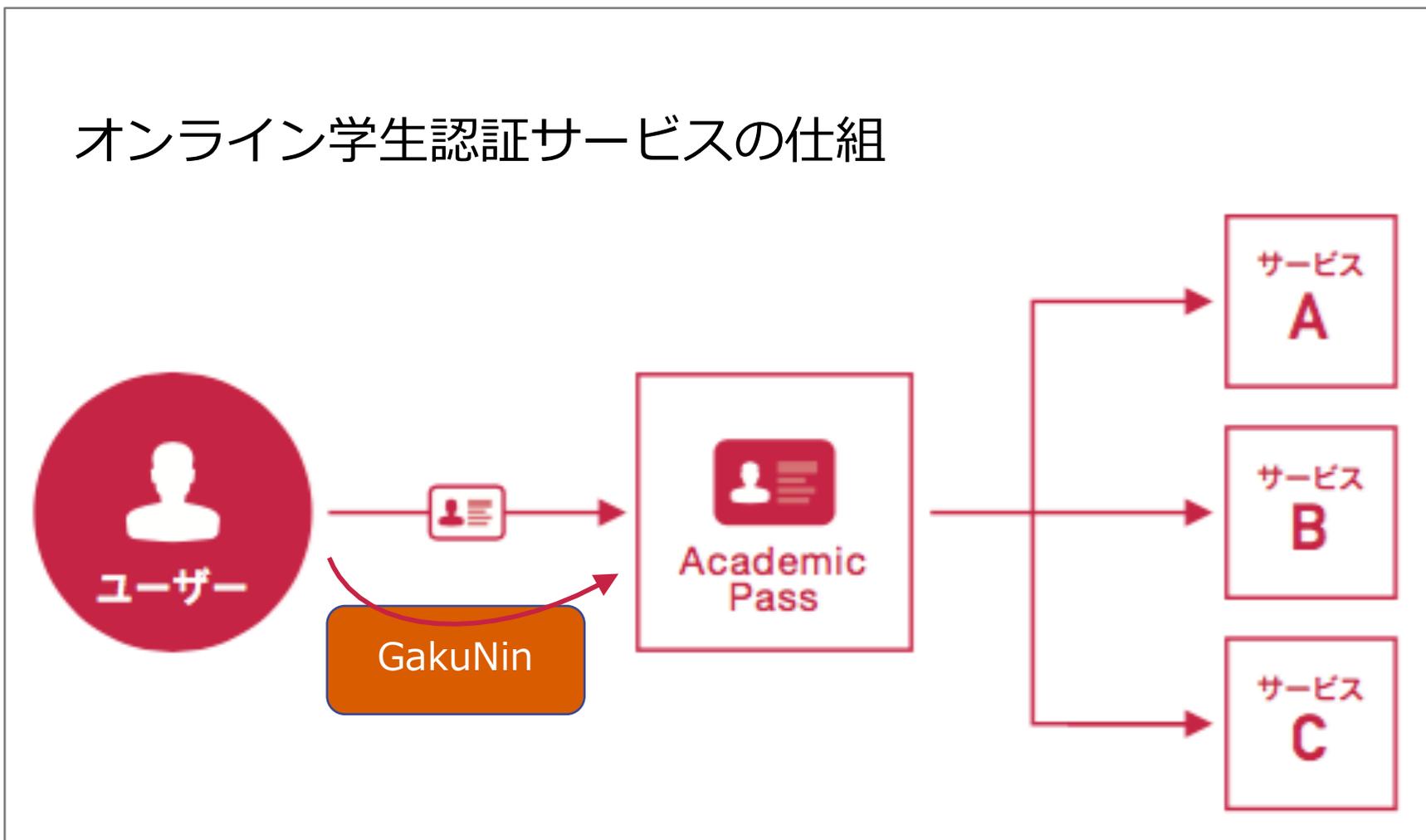
GakuNin
参加校

学認を利用した
認証

専修学校

独自に個人情報
を取得

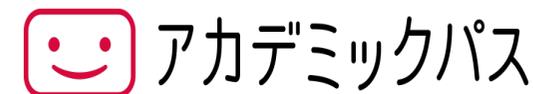
オンライン学生認証サービスの仕組み



アカデミックパス

- 学生の「学び」「体験」「生活」「就活」を応援する
オンライン学生認証 基盤
- 学外体験も含め、充実した学生生活を支援
- 学生は、全てのサービスを無料で利用可能

アカデミックパス会員：18歳以上の全学生が対象



□ 全国の大学 + 専修学校の学生数、約 370万人

- 18歳以上の学生証を持っている学生は誰でも入会可能
 - 学生は個人情報の開示度を自分で決定可能
- ※学校から学生個人の詳細な個人情報を提供頂くことはありません

□ 新入学生が毎年 約 90万人。

- 高校3年生をプレ会員として登録（2017年 予定）
- OB / OG 会員向けサービスの展開（2018年 予定）

□ e ポートフォリオ を提供（xAPIを活用）

- 就職活動や将来の転職活動に活用可能な e ポートフォリオ

□ 2016年11月25日より、会員登録開始

アカデミックパス会員対象



学校数、教員数と在学者数（H27年）		全国
高等 専門学校	学校数	57
	教員数（本務）	4,354
	学生数 ※1	57,611
短期大学	学校数	346
	教員数（本務）	8,266
	学生数	132,681
大 学	学校数	779
	教員数（本務）	182,723
	学生数	2,860,210
専 修 学 校	学校数	3,201
	生徒数	656,103

※1 大学院生を含む ※ 教職員も入会可能

学割オンライン

学 生 に よ り よ い 価 値 と 体 験 を

一言で表現すると… **学割専用ポータルサイト**



他のどこよりもお得な学割情報が満載！

オンライン

学 生 に よ り よ い 価 値 と 体 験 を

アカデミックパス会員限定特典（協賛企業情報）

+

ネット上の学割情報をキュレーション

+

学生に役立つコンテンツ（オウンドメディア）

学生証の確認フローを省力化

サイトごとに、学生証の写真を Up Load したり、メール添付や学生証のコピーを郵送といった、手間が不要

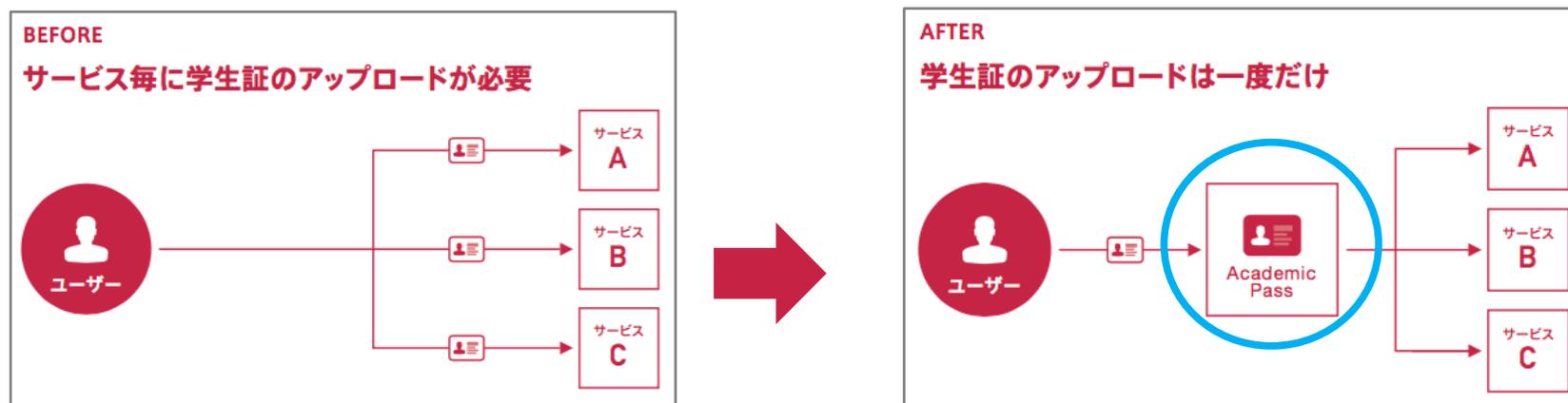
□ 学生会員メリット：学生証を提示する手間が不要 & 登録も利用も無料

- 学割商品/学生向けサービスを、面倒な認証手続き無しに購入/申し込み可能

□ 事業者メリット：学生証を確認する手間が不要

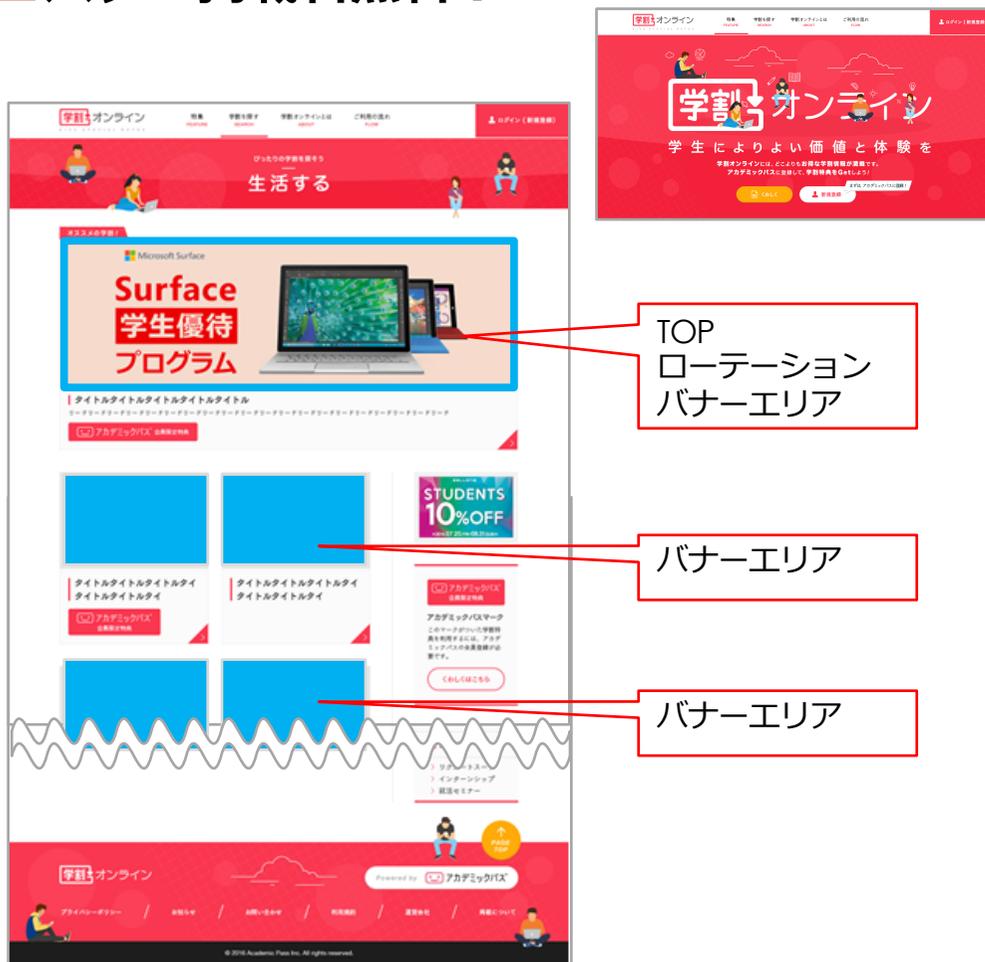
- 学生証の確認作業コストを削減
- 学割キャンペーンなど、学生を対象としたプロモーションが実施可能

● オンライン学生認証 サービスイメージ



□ 学割商品/サービス ポータルサイト : 11月25日 オープン

□ バナー掲載料無料 !



学割オンライン

- 参加企業と商品/サービス (2016年10月15日現在)
 - ・ 大手プロバイダ : 格安SIM、WiMAX
 - ・ ビジネスホテルチェーン : 学割宿泊パック
 - ・ 衣料販売 : リクルートスーツ
 - ・ 引越会社 : 学割引越し
 - ・ 運転免許教習所 : 学割免許講習
 - ・ 旅行代理店 : 学割パック旅行
 - ・ ホテル/旅館 : 学割料金
 - ・ スクール : 英会話、資格取得
 - ・ 不動産 : 下宿、アパート斡旋
- サイトでは学割情報を多岐にわたり掲載
- 学生の役に立つコンテンツを掲載 (オウンドメディア化)
- 事業モデル
 - 参加企業のサービス/商品の成約手数料
 - ポータルへの広告出稿
 - 学生集客パック (ネット広告) の販売

□ アカデミックパスの各サービスは、全ての参加者に満足を提供します

学生のメリット

- 学生証の提示不要で、学割購入や学生向けサービスを受けることができます
 - 新たな体験/サービスに触れる機会が増え、充実した学生生活を実現

学校のメリット

- 学生生活 支援の一環として、各サービスの利用推奨が可能になります

事業者のメリット

- 学生個人々人へ、新たな商品/サービスの提案機会 獲得
 - 学生証を確認する作業コストを低減できます

□ 学生であることの価値

- 長期間利用される習慣が醸成される期間にある人にアプローチできる
 - 新聞
 - コンピュータ
 - ソフトウェア
- 集団で行動する機会の多い属性
 - 旅行
 - イベント
- 人生初めての体験をする時期
 - 就職活動
 - 就活スーツ

□ 学校関係者であることの価値

- 影響を与える人の数が潜在的に多く継続的に使用される
 - PC
 - ソフトウェア

学校関係者であることの証明は企業にとっては大きな価値
学認による学校IDP解放は、それを証明する有意義な手法

□ 学認で認証できたらOKとする

- 各オンライン事業者がそれぞれSP登録して、学認の認証連携を行う
- メリット
 - システムが簡素に構築可能
- デメリット
 - 普及すればするほど、SPと学校間の組み合わせ数が増大
 - SPはたくさんの学校に入ってもらいたい。通知契約の
 - 学校側も各SPの許諾行為が煩雑になってくる
 - 転属・卒業・退職の対処ができない

□ 独自会員制度（現在のアカデミックパスの方式）

- 独自に本人確認を行い、学校関係者であることを確認する。
 - 身分証確認・学認による認証
- メリット
 - 学校側・企業側ともに許諾先が1社でOK
 - 転属・卒業・退職の対処が可能
- デメリット
 - 身分証確認の場合、本人確認が大変！とにかく大変

全学校の学認接続を
望みます。